

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	浦川雨水幹線防護柵新設事業	松浦市	5,010,500	5,000,000	

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和５年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	浦川雨水幹線防護柵新設事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		松浦市
交付金事業実施場所		長崎県松浦市志佐町浦免ほか１件
交付金事業の概要	既設護岸（上部）に管理道路があり、地元住民が生活道路として利用している状況ですが、護岸上部には防護柵が設置されておらず、夜間の通行等においては、水路へ転落する恐れが考えられるため、防護柵を設置しました。 工事長 L=113.0m ・１工区・・・転落防護柵（コンクリート建込） L=60.0m ・２工区・・・転落防護柵（コンクリート建込） L=53.0m	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	「松浦市国土強靱化地域計画」 ４．松浦市国土強靱化地域計画の基本的考え方 〔基本目標〕①人命の保護が最大限図られること ６．施策分野ごとの推進方針（市街地等） 河川等における護岸整備等による機能強化、河道掘削等の機能維持、及び雨水幹線における護岸整備、排水ポンプや雨水管渠等の整備を着実に実施する。 「第２期松浦市まち・ひと・しごと創生総合戦略（Ｒ２年度～Ｒ６年度）」 ２．基本目標を達成するための柱 【基本目標３】まちの創生 （２）住宅の確保への支援や既存ストックの活用、インフラの整備など住みやすい環境の整備を行います。 「松浦市公共施設総合管理計画」 ３．公共施設等のマネジメント ３－１ 基本目標 【基本目標③】安全・安心利用 長寿命化の観点に立ち、計画的な「予防保全型」へと転換し、公共施設等を安全・安心に利用できるようにします。	

事業開始年度	令和 4 年度		事業終了（予定）年度		令和 6 年度	
事業期間の設定理由	浦川雨水幹線防護柵新設事業の工事期間					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 7 年度
	防護柵新設工事に伴う浦川雨水幹線への転落防止	浦川雨水幹線への転落 0件	成果実績	件		
			目標値	件	0	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	事業完了後に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	
	防護柵の整備	活動実績	m	633	113	
		活動見込	m	633	113	
		達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和 4 年度	令和 5 年度	備考		
総事業費		16, 904, 800	5, 010, 500	令和 4 年度～令和 5 年度の総事業費 21, 915, 300		
交付金充当額		16, 904, 800	5, 000, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		16, 904, 800	5, 000, 000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額	
浦川雨水幹線防護柵新設工事		指名競争入札		有限会社アドバンス（長崎県松浦市）	5, 010, 500	
交付金事業の担当課室		松浦市 都市計画課				
交付金事業の評価課室		松浦市 産業振興課				

別紙

I．事業評価総括表（令和4，5年度（繰越））

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	地理情報基盤データ整備事業	松浦市	24,728,000	24,728,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和 4， 5 年度（繰越））

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	地理情報基盤データ整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		松浦市
交付金事業実施場所		松浦市一円
交付金事業の概要	地理情報の基盤となる都市計画基本図などの地図情報をデジタルデータ化し、単なる土地利用や道路の配置などの地図情報の確認だけでなく、防災情報や土地の法的規制等の情報を集約するなどあらゆる用途で活用することにより、市民のニーズにあった地理情報を適切に提供するなど、市民サービスの向上を図ります。 【事業量】 松浦市道路図デジタル化 事業面積 A=130.38 km²（松浦市全域） 松浦市統合型GIS（地理情報システム）導入	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【政策・施策】 「松浦市国土強靱化地域計画」 4. 松浦市国土強靱化地域計画の基本的考え方 [基本目標] ①人命の保護が最大限図られること 【ソフト対策】各種ハザードマップの作成 「第2期松浦市まち・ひと・しごと創生総合戦略(R2年度～R6年度)」 2. 基本目標を達成するための柱 【基本目標1】しごとの創生 (2) 新たな雇用の場を創出します。 情報インフラの充実などによって創業しやすい環境づくりに努めます。 【基本目標3】まちの創生 (2) 住宅の確保への支援や既存ストックの活用、インフラの整備など 住みやすい環境の整備を行います。 西九州自動車道や情報インフラの整備促進、公共交通空白地の解消を行うなど住みやすい環境づくりを行います。 【目標】 地理情報量と地理情報発信力の向上（R6年度評価） ・地理情報提供種類数・・・現況提供種類：0種 計画提供種類：10種 ・地理情報発信件数・・・現況発信数：0件 計画発信数：1,200件	

事業開始年度	令和3年度		事業終了（予定）年度		令和5年度		
事業期間の設定理由	都市計画基本図：令和3年度、その他地図：令和4、5年度（繰越）						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和6年度
	地理情報量と地理情報発信力の向上	地理情報提供種類数	成果実績	種			
			目標値	種	10種		
			達成度	%			
		地理情報発信件数	成果実績	件			
			目標値	件	1,200件		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	事業完了後に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	
	デジタルデータ化の整備		活動実績	式	1	1	
			活動見込	式	1	1	
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度				備考	
総事業費	56,191,300	24,728,000				令和3年度～4年度の総事業費 80,919,300	
交付金充当額	56,191,300	24,728,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	56,191,300	24,728,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路図デジタル化業務		随意契約（地方自治法施行令第167条の2第1項第6号）		アジア航測株式会社長崎営業所（長崎県長崎市）		23,254,000	
地理情報システム導入業務		公募型提案コンペティション		株式会社パスコ長崎支店（長崎県長崎市）		1,474,000	
交付金事業の担当課室		松浦市建設課					
交付金事業の評価課室		松浦市産業振興課					